

| | |
|------------|--|
| 本製品の名称 | 楽 [®] ライブラリ Document Manager V2.0L30A |
| 本ソフトウェアの名称 | 楽 [®] ライブラリ Document Manager V2.0L30A アップデートパック 1 |

－重要－

お客様へ:本製品の追加プログラムである本ソフトウェアをインストールされる前に必ずお読みください。

弊社では、本ソフトウェアをお客様に無償で提供するにあたり下記「ご使用条件」にご同意いただくことをご使用の条件とさせていただきます。本ソフトウェアをインストールされる前に必ず下記「ご使用条件」をお読みください。

なお、お客様がインストールされた場合、下記「ご使用条件」にご同意いただいたものといたしますので、万一ご同意いただけない場合には、インストールなさらずに本ソフトウェアをそのまま破棄してください。

－ご使用条件－

1. ご使用にあたって

- (1)お客様は、本製品に適用される「ご使用条件」に定める範囲に限り、本ソフトウェアを、同時に1台のコンピュータ(本製品において動作環境として指定しているOSが動作しているものとします)に限り、インストールすることができます。
- (2)前号に従いインストールされた本ソフトウェアは、本製品の一部を構成するものであり、お客様は、本ソフトウェアについて本「ご使用条件」に定める条件の他、本製品に適用される「ご使用条件」を遵守するものとします。

2. 複製について

前項に基づき認められた本ソフトウェアのインストールによる複製を除き、本ソフトウェアの複製は、バックアップを目的としたものに限定されます。

3. 制限について

- (1)お客様は、本ソフトウェアを日本国内に限り使用できます。
- (2)お客様は、本製品の機能を第三者に利用させることを目的とするサービス(アプリケーション・サービス・プロバイダとしてのサービス等)に本製品を使用することはできません。
- (3)お客様は、本ソフトウェアに対して、改造または逆コンパイルもしくは逆アセンブル等の何らかのリバースエンジニアリング(以下「改造等」といいます)を行うことはできません。
ただし、本ソフトウェアのうち、以下のコンポーネントについては、別途お客様に提示される GNU Lesser General Public License で許諾されている範囲内において、お客様は改造等を行うことができます。
なお、GNU Lesser General Public License の条件については、本製品に同梱されているソフトウェア説明書をご確認ください。
また、お客様が以下のコンポーネントに改造等を実施した場合には、当社は本ソフトウェアの動作状況および動作結果については一切保証いたしません。

【コンポーネント】 raku2svlt.jar

- (4)本ソフトウェアは、原子力核制御、航空機飛行制御、航空交通管制、大量輸送運行制御、生命維持、兵器発射制御など、きわめて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途(以下「ハイセイフティ用途」といいます)に使用されるよう設計されたものではありません。
お客様は、当該ハイセイフティ用途に要する安全性を確保する措置を施すことなく、本ソフトウェアを使用することはできません。また、お客様がハイセイフティ用途に本ソフトウェアを使用したことにより発生した損害に対しても弊社は責任を負いません。
- (5)本ソフトウェアにおけるセキュリティ対策は、本ソフトウェアが発表された時点の水準によるものです。なお、現実生じた不正アタック・ウイルス攻撃等に対する防御は、お客様による実施事項となります。

4. 権利の帰属

- (1)本ソフトウェアの著作権等は、弊社または本ソフトウェアを開発した第三者が保有しており、お客様は本「ご使用条件」に基づき本ソフトウェアを使用する権利のみを得るものとします。
- (2)お客様は、本ソフトウェアおよびその複製物に含まれる本ソフトウェアの著作権表示を変更または削除してはなりません。

5. 保証の範囲

- (1)本ソフトウェアは無償で提供されるものであり、弊社は、本ソフトウェアに対して何らの保証をいたしません。また弊社は、本ソフトウェアの使用または使用不能から生じたいかなる損害(逸失利益、事業の中断、事業情報の喪失その他の金銭的損害を含みますが、それらに限定されないものとします。)に関して、一切責任を負いません。
- (2)本ソフトウェアに第三者が開発したソフトウェアが含まれる場合においても、開発元である第三者は本ソフトウェアに関して一切の保証を行いません。